

④新規用途開拓による地域農林水産物の需要拡大、ブランド向上

愛媛県産サツマイモを活用したペーストの開発・加工・販売

エンドユーザーのニーズ(味付け・食感・容量など)に応じたサツマイモペーストの開発と販路開拓を行う。

➤ 連携体

農林漁業者

野本敏武(農業)

ペーストに最適なサツマイモの品種を栽培し、(株)上野昆布に安定的に供給する。

中小企業者

(株)上野昆布(食料品製造業)

食感や味付けなどユーザーニーズに応じたサツマイモペーストを県内の食品製造事業者へ販路開拓する。

サポート機関等

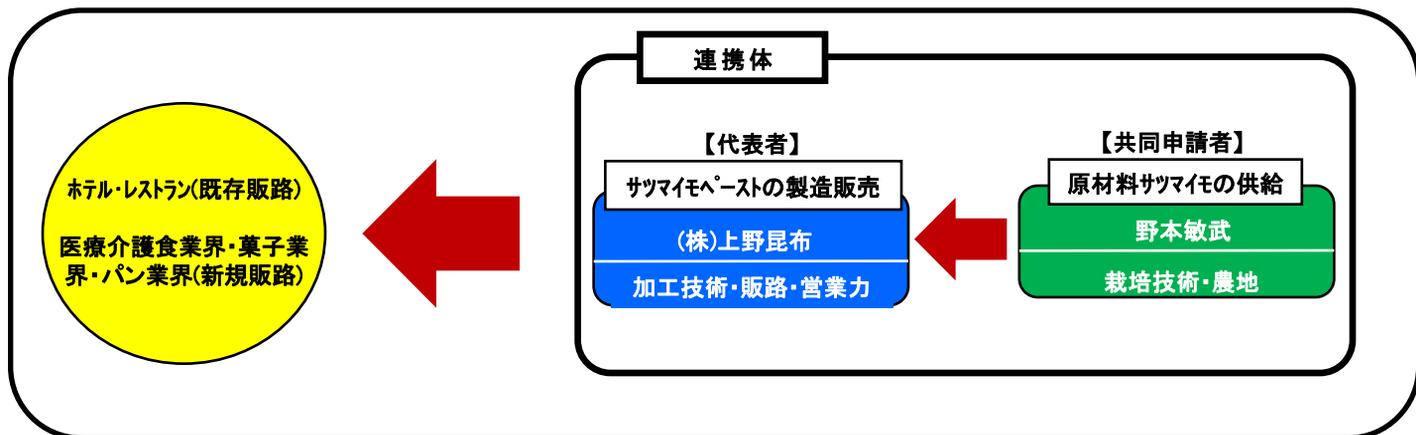
地域活性化支援事務局・愛媛県中小企業団体中央会

➤ 連携の経緯

野本敏武は、平成10年頃から、野菜の加工品販売を計画していた(株)上野昆布に、野菜に関するアドバイスをしていた。平成18年頃、(株)上野昆布からサツマイモペーストの商品開発の相談があり、共同で商品開発に着手した。その後、平成22年に事業化の目途がついたことから、連携事業に取り組むこととなった。

➤ 連携に当たっての課題や工夫等

野本敏武の所有する農地は、花崗岩主体の水はけの良い土壌で、高品質のサツマイモの生産が可能である。また、藁と籾殻を活用した貯蔵方法により、年間を通じた安定供給に努める。(株)上野昆布は、食感、味付け、容量などユーザーの要望に応じた商品提供を行うことにより、調理現場の利便性を訴求する。(株)上野昆布は、ペーストの販売に併せてレシピを提案することにより、ホテルやレストランなどの既存販路と医療介護食業界等の新市場に販路開拓する。



➤ 連携による効果

農林漁業者

3年で135万円の売上高増加、収益性の改善

サツマイモの栽培面積の拡大と取引先への安定供給により、農業収入の増加と収益性の改善が期待される。

中小企業者

3年で660万円の売上高増加、収益性の改善

卸売を主体とした業態から、加工品生産に業態をシフトすることにより、収益性の改善が期待される。

➤ 代表企業等の連絡先

企業等名 : 株式会社上野昆布

T E L : 089-951-2785

E - m a i l : uenokonbu_shilber@yahoo.co.jp

所在地 : 愛媛県松山市山西町899

F A X : 089-951-2795